

入場
無料

第24回日本オストミー協会全国大会新潟大会

市民公開講座のご案内

日時 2012年6月24日(日)～25日(月)

会場 新潟コンベンションセンター 朱鷺メッセ 4階マリホール

新潟市中央区万代島6-1 ☎ 025-246-8400

☆参加ご希望の方は、
直接会場にお越しください。

シンポジウム

6月24日(日) 13時10分～16時

東日本大震災から学ぶ

～人工肛門・人工膀胱保有者の災害時対策～

第1部 報告

『東日本大震災時の活動・報告』

第2部 パネル討論

『災害対策は今後どのように進めるか』



講演会

6月25日(月) 14時～15時

「皮膚保護剤アップルペクチンの研究」
— 大腸がん予防と体内セシウム137の除去 —

講師 田澤 賢次先生

富山医科薬科大学(現:富山大学)名誉教授

同時開催【オストミー製品展示会】

6月24日(日) 12時～16時30分

6月25日(月) 9時～17時

主催 公益社団法人 日本オストミー協会

後援 新潟県・新潟市

日本ストーマ用品協会

新潟コンベンションセンター

公益財団法人 正力厚生会

ファイザー株式会社

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

日本創傷・オストミー・失禁管理学会

お問合せ先

公益社団法人 日本オストミー協会

新潟県支部 ☎ 025-229-7775

新潟市中央区東中通 2-279 源川医科器械(株)内

本部事務局 ☎ 03-5670-7681 <http://www.joa-net.org>

東京都葛飾区東新小岩 1-1-1-901

オストメイト（人工肛門・人工膀胱保有者）の皆様へ

市民公開講座のご案内

6月24日（日） シンポジウム

東日本大震災から学ぶ ～人工肛門・人工膀胱保有者の災害対策～

6月25日（月） 講演

「皮膚保護剤アップルペクチンの研究 ～大腸がん予防と体内セシウム137の除去～」

公益社団法人日本オストミー協会では、6月24日～25日、第24回全国大会を新潟市で開催します。

東日本大震災から1年。この未曾有の大震災の経験から私たちオストメイトは何を学び、大規模災害をオストメイトに仲間はどう伝え、どう備えるべきなのか。大震災から1年が経過するのを契機に、2004年の新潟中越地震、2007年の新潟中越沖地震を経験したこの新潟の地にて、災害時対策を話し合うシンポジウムを開催することになりました。ぜひ、新潟のオストメイトの皆様、オストメイトのご家族、ストーマ医療に携わる皆様にも、お越しいただきたくご案内申し上げます。被災した東北の支部の報告と被災した会員の体験談から、いつ起こるかわからない災害にどう備えたらよいか皆様と一緒に考えたいと思います。

二日目は富山医科薬科大学（現：富山大学）名誉教授 田澤賢次先生による講演「皮膚保護剤アップルペクチンの研究～大腸がん予防と体内セシウム137の除去～」を予定しております。

両日ともに、ストーマ装具等の展示コーナーもありますので、ぜひご覧ください。

たくさんのご参加をお待ちしております。

【シンポジウムパネリスト】

（敬称略）

司会 石井 京子（理事）

パネリスト

第1部 報告『東日本大震災時の活動・報告』

「東日本大震災の日本オストミー協会の対応について」 会長 高石 道明

「被災地における救援活動報告」 岩手県支部事務局長 川村 正司

宮城県支部長 菅原 健一

福島県支部長 菅野 成義

「オストメイトの被災体験」 岩手県支部会員 佐藤 千津子

第2部 パネル討論『災害対策は今後どのように進めるか』

《コーディネータ》 副会長 笹岡 勁

《パネリスト》 会長 高石 道明

日本ストーマ用品協会/コロプラスト株式会社 部長 星野 宏光

理事・岩手県支部事務局長 川村 正司

三郷中央総合病院 ケア支援室 皮膚・排泄ケア認定看護師 柴田 智恵子

岩手県支部会員 佐藤 千津子

理事・滋賀県支部長 谷口 良雄